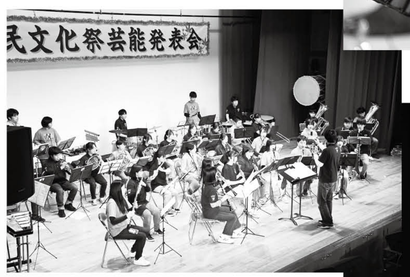
10/21 上小学習発表会

11/3-5 町民文化祭



10~11月の まちのわだい

10/10

地域の食材を地域の子どもへ
JA青年部じゃがいも寄贈

今年もJA青年部畑作部会様から、学校給食で子どもたちに食べてほしいとして、じゃがいも約100kgを寄贈いただきました。

JA 青年部畑作部会長の伊藤様は、「子どもに地域でとれた食材を食べてほしい。今後も食育などの形で協力できれば」と話し、教育長は「毎年寄贈いただき大変ありがたい。子どもたちと一緒に試食してみてほしい」と感謝の言葉を述べました。いただいたジャガイモは、カレーライスなどに活用されます。

10/19

ミニ縁日でたくさん遊びました
なかよしチャレンジ

10月19日、子育て支援センターを利用されている親子と、くるみの会の皆さん、ボランティアの方にお手伝いをいただき、10区地区集会所にて初めてのミニ縁日を行いました。事前から縁日に使う道具や景品の準備を保護者の方と一緒に制作した甲斐があり、当日はおめんやさんやくじ引き、お菓子釣りなど５つのお店屋さんが開店できました。お子さんも参加された方たちも、世代を越えて楽しいひとときを一緒に過ごすことができました。

10/22

スポーツ感覚でまちをきれいに
スポーツゴミ拾い大会

上士幌町体育連盟主催のスポーツゴミ拾い大会が開催され、５チーム19名が参加し、拾ったゴミの量を競いました。第８回を迎えた今回は、ふれあい公園をスタートし、くじ引きで決めた３か所いずれかのチェックポイントを目指しながら、制限時間内にゴミを拾いました。今大会では合計で約49kgのごみが集まりました。

上士幌町体育連盟の大西会長は「今年度も天候に恵まれ、事故などもなく開催できた。ゴミのないきれいな町になるように、大会を継続したい。」と話しました。

▲11月１日、商工会女性部様より認定こども園へタオルやティッシュペーパーの寄贈をいただきました。

上士幌町SDGs推進 SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ぬかびら源泉郷で国際ワークショップが開催されました！

気候変動に取り組む地方自治体の国際的な枠組みである「世界気候エネルギー首長誓約（GCoM）」の日本事務局が主催する国際ワークショップが、10月24日から26日の三日間、糠平温泉文化ホールにて開催されました。

日本各地の自治体やインドネシア、韓国、そして欧州の取り組みの発表が行われたほか、「北海道十勝における持続可能なまちづくりへの挑戦」と題したセッションでは、竹中町長、喜井鹿追町長、黒川大樹町長、芳賀十勝総合振興局長が登壇し、パネルディスカッションを行いました。

「ゼロカーボン推進プロジェクトチーム」を開催しました！

10月17日、第2 回上士幌町ゼロカーボン推進プロジェクトチームを開催しました。

「**SDGs&ゼロカーボンマスター制度**（仮称）」の構築に向け、今回は参加者の皆さんの平日・休日のスケジュールから、既に取り組んでいるアクションを探し出してもらいました。そして、そこから新たに追加できそうなアクションと、どうしたらそのアクションに楽しく取り組めるのかを話し合うワークショップを行いました。

SDGs出前授業でソーラーモーターカーを作りました！

10月19日、上士幌小学校の５年生を対象とした第７回SDGs出前授業を実施しました。本授業では、NTT グループの再生可能エネルギー事業会社である「NTT アノードエナジー株式会社」にソーラーモーターカーの工作教室を開いていただき、太陽光発電について学びました。

コカ・コーラの自販機がリニューアルしました！

役場1 階に設置されているコカ・コーラの自販機が、11 月1 日にリニューアルしました！

今回、町母子寡婦会により設置された自販機は、コカ・コーラや上士幌町がSDGsに積極的に取り組むことをPR するため、道内初となるSDGsデザインラッピングが施されているほか、各種キャッシュレス決済に対応可能となっています。ぜひご利用ください！

考えてみよう、くらしの電気【総集編】

電気に関するコラム第５回です。今日は総集編として、これまでお伝えした情報をまとめてみようと思います。

９月号では電気料金の値上げもあり、基本料金の見直し方法をお伝えしました。

10月号では「電気の種類」をお伝えし、上士幌町ではバイオマス発電が積極的に行われ、かみしほろ電力と契約すれば誰でも利用できることもご紹介しました。

11月号では「電力会社の種類」をお伝えしました。皆さんが使っている電気は、「発電」「送電」「小売」の各社が連携して供給しているケースが多く「ここの会社と契約すると災害に弱くなる」ということは、ほとんどないこともお伝えしました。

身近ながらも気にかけにくい電気ですが、毎日使うものですので、お肉や野菜と同じように環境に配慮したものや地域で作られたものを使うとちょっといい気分になりますよね。

これまでのコラムを通して、改めて皆さんが使っている電気について考えるきっかけになれば幸いです。

令和5年度 「上高たより」

上士幌高校です！

文責：教頭

No.69
令和 5 年
11月24日

Highschool

TITLE：今年も実施しました。「小中高交流フェスティバル」

昨年に引き続き10月31日に「小中高交流フェスティバル」を実施しました。今年度は小中高ともに３つのグループに分かれ、上士幌小学校体育館で「しっぽ取りゲーム」と「アヒル隊長リレー」をやりました。当日は中学生が中心となってルールの説明や進行を行い、集団で協力し合う力を身につけました。中学生・高校生が小学生をサポートする場面もみられ、とても良い雰囲気でした。また、しっぽ取りは小学生がとても一生懸命で、中・高校生が圧倒される場面も多く見られました。昨年から始まったこの取り組みですが、とても和やかに行われ、町内の学校が一堂に会して活動することはとても有意義だと感じました。今後もこのような活動が続いて交流の輪が広がればと思います。

△誰かのしっぽをゲットした本校3年生

△小学生とアヒルを運ぶ本校2年生

上士幌高校新聞局通信

月刊 上高

京都と USJ は最高でした～今年の修学旅行

文責 加納 夢萌

１日目は新千歳空港から広島空港まで飛行機に乗り、原爆ドームを見てから千羽鶴を献呈したりしました。原爆資料館を回る時間が少なくてほとんど見れませんでした。２日目は京都自主研修で、私たちの班は三十三間堂と清水寺、建仁寺の３か所に行きました。私は京都が初めてだったので友達と廻れたのはとても楽しかったです。私たちは事前に着物や草履、小物をレンタルし、着付けてもらって町を歩きました。商店街で京都らしいお土産を買ったりソフトクリームや餃子を食べて楽しかったです。

そして３日目はＵＳＪです。とてもテンションが上がりました。アトラクションに乗るのに２，３時間待ちがあって驚きました。暗くなってからはハロウィンのホラーナイトも見ることができて、少し怖かったけど最高でした。

△平和記念公園での一枚

△着物を着て歩きました！

△この撮影の後、いよいよ場内へ

Kamishihoro

町民文芸

短歌

起きぬけの妻寄りきたりわが蒲団の襟のみだれを直してゆけり　本間栞風

忘れしを覚えてなきは怪しくものぞみと不安の微妙なる中　尾野よし乃

日ハムの秋のキャンプをエスコンでファンがいっぱい選手は奮起　米森真弓

文化祭展示にステージ両方で親子で参加次は来年　中濱夏希

秋の草固くなりけり手で刈れば庭整いて気も爽やかに　松田理恵

文化祭の習字の作品に目がゆきて生徒の書いた文字は大きく　鈴木豊

ゆらゆらと落ちる紅葉を見るうちに様々ありた過ぎし日思う　すみれ

秋深く庭に落葉の溜りたり雪来る前に片付けたいと　瀬戸洋明

秋深き風にただよう病葉（わくらば）に長き休眠始まりの詩（うた）　三角一彦

戦など身近に無きまま穏やかに七十八年生きこし我ら　石川裕子

編集後記

➲ 上士幌高校の選択科目「ライフデザイン」では今年度、道の駅かみしほろを運営する㈱karchと協力し、お土産の開発を進めてきました。

上高生のアイデアをもとにkarchが試作を繰り返し、地元のハチミツを活用したプレミアムなチョコレートができあがりました！12月19日㈫に販売会が予定されております。詳細は道の駅HPなどをご覧ください。…T

広報かみしほろ 1月号は12月25日(月) 発行予定

戸籍の窓口

令和５年 10 月末現在の 人口

男　性	2,373人(-3人)
女　性	2,418人(+2人)
人　口	4,791人(-1人)
世帯数	2,566世帯(+1世帯)

令和 5 年度 ふるさと納税寄付金

10 月分	24,089 件
	401,663,740 円
累計	49,358 件
	787,413,240 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。
※ 11月２日現在

寄　付（11/13まで）

➲10月16日、コウケツ建設工業株式会社様（幕別町）が地域貢献事業として、認定こども園ほろんの森の環境整備（植栽木剪定等）を行っていただきました。

➲10月26日、斉藤井出建設株式会社様（幕別町）が地域貢献事業として、認定こども園ほろんの森の環境整備（忍者小屋防腐剤塗装）を行っていただきました。

➲11月１日、国際ソロプチミストおとふけ様が、町の振興のため50,000 円を寄付されました。